

つなぐ

第 39 号

令和7年(2025年)
11月1日発行
鳥取県 境港市議会

令和7年度補正予算.....	P 2
総務民教委員会での質疑・意見.....	P 3
予算委員会での質疑・意見、令和7年9月定例会(議決結果).....	P 4
一般質問.....	P 6
「市民と議会の懇談会」の開催報告	P 18
委員会視察報告	P 19

全日本学生選抜ゴミ拾いコンテストインバリン号ヶ浜

注意 禁止

境港市議会

検索



令和 7 年 9 月定例会 （議決結果・令和 7 年度補正予算）

境港市議会では、9 月 2 日から 24 日間の会期で 9 月定例会が開かれました。「令和 7 年度境港市一般会計補正予算」など予算 2 議案、「境港市職員定数条例の一部を改正する条例制定について」など条例 6 議案、人事その他 7 議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決され、「令和 6 年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について」など 7 議案については、決算審査特別委員会を設置し、同委員会に付託されました。

また、提出された「裏金問題の徹底解明とパーティー券購入を含む企業・団体献金の禁止を求める陳情」は賛成少数で不採択、「ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026 年度政府予算に係る意見書採択の陳情」は賛成多数で採択したほか、審査の結果、採択 2 件、不採択 2 件となりました。委員会提出議案 2 件および議員提出議案 1 件はいずれも原案のとおり可決されました。

議決結果は P 4、P 5 に掲載しています。また、市議会ホームページでもご覧いただけます。このたび可決した令和 7 年度一般会計補正予算から主な事業を下段にて紹介します。



Jアラート受信機更新事業

自然災害や国民保護などの緊急情報を伝達する
全国瞬時警報システム（Jアラート）の
受信機を更新するための費用を増額

385 万円



予約型乗合バス運行事業

みなとーるの走行距離が当初の想定を
上回ったことにより、不足が見込まれる
燃料費を増額

791 万円



米価・光熱費高騰に係る 生活困窮世帯支援事業

米の価格をはじめ、電気・ガス料金の高騰が続く中、引き続き深刻な影響が懸念される生活保護受給世帯などの経済的負担を緩和するため、県と協調して給付金を支給する

524 万円



老人福祉センターリニューアル事業

老人福祉センターの別館を建築するための
実施設計業務委託料

225 万円

総務民教委員会での質疑・意見

■陳情第 7 号『裏金問題の徹底解明とパーティー券購入を含む企業・団体献金の禁止を求める陳情』

これは自民党による裏金問題の徹底解明とその温床になる企業団体献金の全面禁止を求める意見書を自民党や衆参両院、政府に対して提出することを求めるもので、委員からは「政治資金規正法の持つ構造的な問題であり、昨年の 3 月議会で政治資金の透明性・公開性の確保・罰則の強化が必要という内容の意見書を出している」「趣旨は理解する」といった意見がある一方、「自民党で対策を行っている」「裏金問題ではなく収支報告書の不記載である」との意見がありました。

■陳情第 8 号『消費税率 5 % への引き下げとインボイス制度の廃止を求める陳情』

これは物価高対策としての消費税減税の実施と小規模事業者などに過大な負担となっているインボイス制度を廃止するように国に対して意見書を提出するもので、委員からは「社会保障費は法人税減税の廃止で確保すべき」「インボイス制度は、輸出においては不公平な制度である」といった意見がある一方、「物価高騰対策は、給付の方が良い」「社会保障費として安定財源である消費税を確保しなければならない」という意見がありました。

■陳情 9 号『ゆたかな学びを実現・教職員定数改善をはかるための、2026 年度政府予算に係る意見書採択の陳情』

これは「高等学校の 35 人学級」や「教職員定数の改善」などが実施できるよう 2026 年度に予算措置を講じるよう国に対して意見書を提出するもので、委員からは「本市の高等学校の定員数を確保して、学びに充実をはかることが大事である」という意見がある一方、「高等学校の定員減につながる」「高等学校は県の管轄である」との意見がありました。

■陳情 10 号『カリキュラム・オーバーロードの改善を求める意見書採択の陳情』

これは国の教育課程基準をもとに学校が定めた教育課程における時間と内容が過多になっていることから、学習指導要領の内容を精選するよう国に対して意見書提出を求めるもので、委員からは「ゆとり教育の弊害で生まれた問題で、改めて教育課程の時間の在り方を検討すべき」「教職員の負担軽減のため必要」といった意見がある一方、「教職員の体制強化が進んできている」「国の基準は設けられてはいるが、教育課程の時間は学校で決定できる」といった意見がありました。

予算委員会での質疑・意見

■老人福祉センターリニューアル事業

シルバー人材センターを令和9年に老人福祉センターへ移転する計画の中、新たに建築する老人福祉センター別館の用途として、シルバー人材センターの作業場、市民の方のサークル活動、本館改修時の代替施設の利用について説明を受けました。

委員からは、「シルバー人材センターの作業場スペースの確保」「使われていない施設などの整理」などについて質疑がありました。

■予約型乗合バス運行事業

みなとーるの走行距離が想定を上回ったことで、不足が見込まれる燃料費を増額する説明を受けました。

委員からは、「走行距離を見誤った詳しい理由」「運賃値上げの要否」「運行形態の見直し」などについて質疑がありました。

■住宅・建築物耐震化促進事業補助金

木造一戸建て住宅における申請件数の増加で、耐震診断委託料を増額する一方、事業所向けの建築物除却に係る補助金の減額について説明がありました。

委員からは、「周知方法のさらなる改善」などについて質疑がありました。

■Jアラート受信機更新事業

老朽化による故障や新しい防災気象情報の運用開始の理由からJアラートの更新の説明を受けました。

委員からは、「受信機の耐用年数」「更新の財源」などについて質疑がありました。

賛成：○ 反対：× （注）賛否状況は全て案件に対する各議員の賛否状況を記載しています。

賛 否 状 況														
自由未来						きょうどう					境港市議会公明党議員団		無所属	
荒井秀行	永井章	加藤文治	吉井巧	松本晶彦	伊藤康弘	岡空研二	米村一三	森岡俊夫	平松謙治	柊康弘	田口俊介	足田法行	景山憲	安田共子
×	議長	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○
×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
×	議長	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○
×	議長	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○
×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○

令和7年9月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

会議	提出者	区 分	番 号	案 件 名	議決結果
9 月 定 例 会	市長 提 出 議 案	人 事	第63号	教育委員会教育長の任命について	同 意
			第64号	教育委員会委員の任命について	同 意
			第65号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	同 意
			第66号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	同 意
			第67号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	同 意
			第68号	人権擁護委員候補者の推薦について	推薦に同意
		予 算	第69号	令和7年度境港市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
			第70号	令和7年度境港市介護保険費特別会計補正予算（第1号）	原案可決
		条 例	第71号	境港市職員定数条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第72号	境港市職員の勤務時間、休憩時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第73号	境港市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第74号	境港市特別医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第75号	境港市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第76号	境港市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての市費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		その他	第77号	工事請負契約の締結について	原案可決
		決 算	第78号	令和6年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
			第79号	令和6年度境港市国民健康保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
			第80号	令和6年度境港市駐車場費特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
			第81号	令和6年度境港市介護保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
			第82号	令和6年度境港市市場事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
			第83号	令和6年度境港市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
			第84号	令和6年度境港市公共下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	閉会中の継続審査
		委員会提出議案	第5号	保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書の提出について	原案可決
			第6号	保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書の提出について	原案可決
		陳 情	第11号	保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情	採 択
			第12号	保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書の提出を求める陳情	採 択

※このほか報告が7件ありました。

令和7年9月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

会 議	提出者	区分	番号	案 件 名	議決結果
9月定例会	議員提出議案		第2号	国産食料の増産、食料自給率の向上、家族農業支援強化を求める意見書の提出について	原案可決
			第3号	少人数学級・教職員定数の改善を求める意見書の提出について	原案可決
	陳 情		第7号	裏金問題の徹底説明とパーティー券購入を含む企業・団体献金の禁止を求める陳情	不 採 択
			第8号	消費税率5%への引き下げとインボイス制度の廃止を求める陳情	不 採 択
			第9号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の陳情	採 択
			第10号	「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情	不 採 択

市政を問う

議員11人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

一般質問には、所属する会派を代表して行う「代表質問」（境港市議会では3人以上の会派のみ）と、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしています。上記の「代表質問」と「各個質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページ配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問をしていますが、議会だよりの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

各議員の一般質問の様子は、「境港市議会公式 YouTube チャンネル」で動画をご覧くださいことができます。

境港市議会公式 YouTube チャンネル▶
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です



ページ	質問事項		質問議員
7	各個質問	①境港市公共施設等総合管理計画について ②住民の善意に見える化する取り組みについて ③子育て支援・人口減少対策について	松本 晶彦
8	各個質問	①「米子 - 境港間の高規格道路」について ②境港市の空家対策の今後の展望について	荒井 秀行
9	各個質問	①海とくらしの史料館リニューアルと歴史資料館整備について ②小中学校の環境整備（通学路の設定、体育館冷房整備）について ③核燃料サイクルの課題について	安田 共子
10	各個質問	①ふるさと納税について ②財政の健全化と人口減少対策について	平松 謙治
11	各個質問	①人材の確保対策について ②上下水道の耐震化対策について ③隠岐航路の維持存続について	森岡 俊夫
12	各個質問	①カスタマーハラスメント対策の進捗について ②本市における「終活支援」の推進について ③子育て支援策の展開について	田口 俊介
13	各個質問	①不法投棄対策について ②不登校対策と教員の働き方対策について	足田 法行
14	各個質問	①線状降水帯などによる集中豪雨への対策について ②熱波に見舞われた猛暑への対策について	米村 一三
15	各個質問	①市史編纂室に集まった資料について ②お台場慰霊塔の維持管理について ③トトリボン！置き配ボックス設置事業補助金について	加藤 文治
16	各個質問	①災害時の避難所運営指針についての本市の現況について ②单身生活者を支える仕組みづくりはいかに ③市指定文化財の日頃の維持管理について	景山 憲
17	各個質問	①人口減少対策について	伊藤 康弘

紙面の都合上、質問と答弁を要約しています。議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

旧外江児童クラブ 跡地の活用は

教育長

解体に向けて検討を
進めたい



旧外江児童クラブ（わかまつ幼稚園）

【松本】図書館の倉庫として利用されている旧外江児童クラブは、令和5年7月に策定された公共施設等総合管理計画に



会派 自由未来
松本 晶彦 議員



YouTube

もとづく個別施設設計画（案）では、図書館の倉庫としての役割がなくなり、施設を維持管理する必要性は薄い。その対策として、跡地の利用検討と令和6年度に解体設計予定とある。現在の進捗について

【教育長】昨年度建物内で保管していた旧市民図書館の資料を整理し、他の場所へ移動している。園舎は、昭和51年度の建築で老朽化も進んでおり、建物の利用は困難であること、外江町自治連合会からの要望もあり、解体に向けて検討を進めたい。

【松本】施設総量の最適化（統廃合、建て替え時には減築）の観点からスピード感を持って行われるべきと考えるが市長の見解を。

【総務部長】公共施設等総合管理計画にもとづいて、適正な規模になるよう管理していく。

消防団分団車庫の 修繕などの対応は

市長

緊急性のあるものを除き
保留している

【松本】個別施設設計画では、第5分団外江消防車庫について令和6年度にホース乾燥塔修繕工事、令和7年度に下水道接続工事と対策内容が記され、ホース乾燥塔の修繕は完了している。下水道接続の際には、第五分団車庫の汲み取りトイレ

は水洗トイレに変更するものと思われたが、先日、消防団分団長会議に代理出席した際、消防団あり方検討委員会での6分団体制の見直しについて、一つにまとめるなどの報告を受け、検討に入ったので分団車庫の修繕計画は、白紙であると聞いた。

消防団員のなり手不足対策として理解をすることが必要である。【市長】1分団体制の具体的な実施計画が定まるまでは団員の安全と施設維持のため、緊急性が高いものを除き、実施を見合わせている。集約を見据え、消防団の意思統一をはかりながら本年度末を目途に方向性を定めたい。

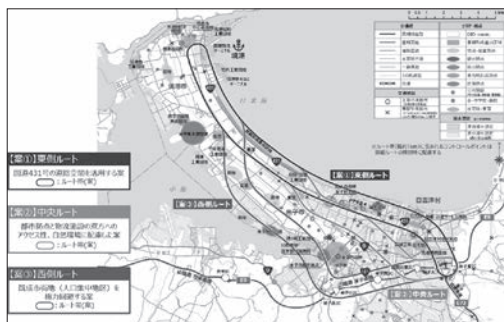


外江公民館に隣接する第5分団車庫の
汲み取り便所

境港インター付近に 道の駅の設置は

市長

設置はせず、既存施設との連携を充実する



米子ー境港間の3つのルート帯（案）
（国土交通省）

【荒井】20年後の境港の礎ともなる高規格道路の建設とそれに合わせた市長のま



会派 自由未来、
荒井 秀行 議員



YouTube

ちづくりの構想をうかがう。

【市長】この道路は中海・穴道湖8の字ルートの一翼を担う重要な道路で、この圏域が一体的に発展する上で不可欠な社会基盤でもある。また、圏域とともに生きていく共生社会を築いていきたい。

期と思うがどのようなか。

【市長】新たな施設は建設せず、既存施設と連携して観光振興をはかる。

【荒井】本事業は境港市始まって以来の最大の建設事業になる。本市の技能アツプが必要になる。市長の見解を聞く。

【市長】技術系職員の数向上は鳥取県へ人材育成のサポートや研修を依頼し、人事交流も必要性に応じて協議する。

狭あい道路対策での 土地買取制度は

市長

考えていないが、他の事例などを調査したい

【荒井】令和8年度は、境港市空家等対策計画改定の年になるが、今後の空き家対策の展望についてうかがう。

【市長】耐震性が不十分な空き家などの耐震診断の呼びかけや住み継ぎノートを活用した住まいの終活などに取り組み新

たな空き家の発生防止対策に取り組む。

【荒井】空き家や狭あい道路の現状を可視化し、地区住民と課題を共有し「住民参加型の制度設計」を行うことや住民から提供して頂く土地は「買い取り制度」が重要と考えるが、住民参加型の再生重点地区構想について、見解をうかがう。

【市長】住宅建設時の後退用地は、買い取りはしていない。寄附に同意される場合は、分筆に係る測量費を市が負担する。また住民参加型の再生重点地区構想は、住宅市街地の再生・整備を一体的・総合的に行うものだが、まずは、補助制度や他市の事例などを調査したい。



空き家・狭あい道路の現状を確認する様子

核燃料サイクルの課題は

市長

最終処分場のめどが立っていない
などを認識

【市長】再処理工場の竣工遅延や、高レベル放射性廃棄物などの最終処分場のめどが立っていないことなどの課題を抱えていると認識しており、社会全体で向き合い、必ず解決しなければならぬ。原子力の利用を進めている国が前面に立つて取り組みを進めるよう求めていく。



無所属（日本共産党）

安田 共子 議員



YouTube

【安田】原発稼働の判断に参画し市民の安全を守る立場である自治体として、核燃料サイクルの現状における課題について、責任ある認識を示してほしい。



リニューアルが検討されている
海とくらしの史料館

学芸員を配置し 歴史資料館の整備を

教育長

配置はせず、歴史資料は
企画展示を行いたい

【安田】今後の海とくらしの史料館での学芸員配置、歴史資料館整備の方針は。【教育長】歴史資料を収集し適切に保存することは、資料を劣化や破損から守り、展示は、市の歴史への興味を醸成することになる。また本市の歴史を知ることとは大切なことだと認識しているが、歴史専用の資料館整備や、歴史専門の学芸員の配置は考えていない。歴史資料の展示は常設ではなく、海とくらしの史料館の企画展示室を活用して行いたい。

通学路の認識、 冷房設備設置方針は

教育長

危険個所の報告はない。
冷房設置は検討する

【安田】境二中西側の深い水路、樹木が

生い茂った農道は危険と感じるが、通学路から外すことを検討してはどうか。【教育長】平成29年度のPTA要望に応じ舗装整備を行った。それ以降の通学路点検で危険箇所として報告されておらず、通学路の変更の予定はないと学校から聞いている。【安田】学校体育館の冷房設備設置は。【教育長】設置の必要性は認識しており、国の補助金など有利な財源確保を含め、検討を進めたい。



危険を感じる境二中西側の水路と通学路指定の農道

ふるさと納税の 新たな仕組みは

総務部長

先進自治体と
情報収集を行い検討したい

〔平松〕ふるさと納
税確保に向けた取り
組みの現状と今後の
展望は。



会派 きょうどう
平松 謙治 議員



YouTube



松江市のスマートフォンを活用した
現地決済型ふるさと納税「ふるさと納税」
(資料提供：松江市)

〔市長〕ポータルサ
イトの運営や返礼品
開発などを中間事業
者に委託し、魅力的
なページの作成や返
礼品の開発、広報戦
略などに取り組んで
いる。今後は、新た
に参入したサイトで
他自治体に先行し
て寄附を獲得し、サ
イトでの露出度を高
め、好循環を生み出
したい。さらに近年
の物価高騰で人気が
高まっている日常的
に使用する返礼品や

市外の原材料を市内
で加工する返礼品の
開発などにより寄附
増額につなげたい。
〔平松〕茨城県境町
の自治体独自のポイ
ント制度や松江市の
スマートフォンを活
用した仕組みの導入
検討は。
〔総務部長〕今後、
ふるさと納税イベン
トなどに出向き、先
進自治体との情報交
換を実施し、寄附増
額につなげたい。

〔平松〕茨城県境町
では、ふるさと納税
や交付金などを活用
し、少ない自主財源
で施設を整備し、雇
用を生み、交流人口
を増やし、移住定住
に結び付けている。
市長の考える財政の
健全化と人口減少対
策とは。

財政の健全化と 人口減少対策は

市長

魅力あふれ、選ばれる
まちづくりを目指す

〔市長〕未来につけ
を回さない行財政運
営に努めてきた。一
方、若年層の転出や
出生数の減少によ
り、人口減少が続い
ている。財政健全化
と人口減少対策の両
立は、全国の多くの
自治体の非常に大き
なテーマであり、本
市では、人口減少対
策プロジェクトチー
ムを立ち上げ、立

場や世代を超えた横
断的な視点から、選
ばれる自治体となる
ため、魅力ある施策
を検討している。今
後もふるさと納税な
どの自主財源の増加
に向けた取り組みや
交付税措置のある有
利な財源の確保に努
め、市の負担軽減
をはかり、人口減少
対策に取り組んで
行く。



新たな雇用と税収を生み出している
茨城県境町の干し芋研究開発施設「S-Lab」
(写真提供：(株)さかいまちづくり公社)

将来の人材確保に対する 対応策は

市長

効果的な職員採用手法・PR方法を
研究する



会派 きょうどう
森岡 俊夫 議員



YouTube

【森岡】 将来の人材確保に対し、どのように対応されるのか。

【市長】 他自治体で行っている効果的な職員採用手法・PR方法を研究する。

【森岡】 本市でも、若い職員の離職者や専門職の応募にも希望者がいないなど深刻な状況が続いている。高校生枠を20人新設するなど将来の人材確保のために斬新で大胆な手法を取り入れてみてはどうか。

【市長】 地元の高校に考え方など話を聞いてみたい。



上水道耐震化計画

上下水道の 耐震化対策については

市長

耐震と減災化の総合計画は
年内に策定見込み

【森岡】 現在実施されている「下水道総合地震対策計画」と「下水道管路施設点検調査業務」の結果は、いつ示されるのか。

【市長】 「下水道総合地震対策計画」は年内に、「下水道管路施設点検調査業務」の結果は年度内に示す。

【森岡】 米子市では、上下水道に関する事業費に対し、国・県へ要望されている。本市としても国・県へ要望しては。

【市長】 県市長会で要望しているが、市独自でも取り組む。

隠岐航路の 維持存続については

市長

人材確保に向けた
取り組みを後押しする



超高速船「レインボージェット」

【森岡】 隠岐航路の減便の要因とされる船員不足問題に対して、島根県側の発着点である松江市と協調した取り組みを。

【市長】 隠岐汽船と島根県や隠岐4町村からなる隠岐広域連合が年内にまとめる人材確保に向けた計画の内容をふまえ、本市としても、松江市や中海・宍道湖・大山圏域市長会と連携して船員確保を後押しするとともに、国への要望活動も協議したい。

カスハラ対策の取り組みの推進を

市長

マニュアルを作成し協議中である



公明党

田口 俊介 議員



YouTube

〔田口〕3月議会後、カスハラ対策マニュアルの整備や職員向けの研修、相談窓口の強化など、どのように進めてきたか。

〔市長〕マニュアルの整備については現在、素案を作成し、職員労働組合との協議に入ったところ。カスハラに特化した研修については、今年度は正職員だけでなく会計年度任用職員も受講できるように研修にしたい。これらに加え、電話でのカスハラの抑止などのため、市役所外線電話の録音機能の導入も研究中。

相談事業からのパッケージ化を

市長

今後、きちんとした体制づくりをしたい



神奈川県大和市の発行する「生活お役立ちガイド」は隠れたベストセラーに！

〔田口〕緊急連絡先やエンディングノートの保管先を登録できる「終活登録制度」の導入やエンディングノートを市独自の仕組みで普及してはと考えるが。

〔市長〕本市では平成28年度より西部医師会が作成した「もしもの時の安心手帳」をエンディングノートとして活用している。今後は提案された取り組みや他自治体の先進的事例を参考に「終活登録制度」の導入や終活施策について研究し、課題の解決につながるよう努める。

「おむつのサブスク」の導入を

※サブスク=サブスクリプション（定額制）の略

市長

ニーズも踏まえ、導入について研究したい

〔田口〕「おむつのサブスクリプション」について、公立保育園の0～1歳児クラスを対象に試験的に導入し、その上で市内全園への拡大を検討してはどうか。

〔市長〕これまで本市では導入していないが、最近では全国的に導入する自治体が増加し、令和6年には、県内の自治体でも導入された。他自治体からの転園の際に問い合わせも増えていることから、情報収集とともに、保護者の意見もつかって導入について研究したい。



「おむつのサブスク」は全国の保育施設で導入が拡大中！

ゴミ拾い活動を大きく広げては

市長

ピリカの活用を広報するとともに研究したい



世界136の国で累計4億個以上のごみが拾われてきた世界最大規模のごみ拾いのアプリ
地域の清掃活動の活性化に活用されている

〔足田〕鳥取市では「不法投棄対策協議会」を設置し、市全域で全61地区約350人のボランティアの監視員がパ



公明党

足田 法行 議員



YouTube

トロールを実施している。防止看板の設置のほか、関係機関と連携し現行犯の確保に努めることで不法投棄の検挙率も向上している。ぜひ参考にしたい。

〔市民生活部長〕鳥取市の取り組みを研究して、不法投棄撲滅対策協議会において参考にしたい。

〔足田〕網走市は、ごみ拾いアプリ「ピリカ」を活用して市内のごみ拾い活動の

投稿を一目で見られる専用ウェブサイトを開設し、イベントなどを通して参加者を広げ、昨年4月の開始から延参加人数が5800人を超えている。本市も大きく広げてはどうか。

〔市長〕ごみ拾い活動を自分事として意識できるよう引き続き市民へ呼びかけたい。またピリカの活用を広報するとともに、活用方法についても研究したい。

つまずきや学習格差解消の対策は

教育長

達成感をえられるよう
学習支援をしている

〔足田〕家庭でのデジタル機器の使用ルールについてどう啓発しているのか。

〔教育長〕使用についてのルール、睡眠時間・学習時間を家庭で決めてもらい、どのくらい達成できたか学校で分析し、学校だよりなどで結果を児童生徒・保護者へ知らせている。

また新入生説明会やPTA研修会ではデジタル機器からのリスクや問題など関係機関からの話があたり、学年懇談会でも保護者へ周知・啓発を行っている。

〔足田〕学習面でのつまずきや学習格差の解消の対策は。

〔教育長〕早期に適切な支援を行うため子どもカルテを活用

したアセスメントをしている。また放課後に勉強会を企画し、地域の方に協力をえて学習支援をしている学校や、放課後や休日に学習支援を行っている公民館もある。授業ではICTでの個別学習や協同学習などを取り入れ、達成感を味わえるような取り組みをしている。



学校での相談イメージ

線状降水帯などによる 浸水対策は

市長

雨水管理総合計画に沿って
対策が進行中

【米村】全国各地で、
線状降水帯の発生で
大規模な浸水が発生
している。本市の浸
水対策の進捗状況に



会派 きょうどう
米村 一三 議員



YouTube

ついでの説明を。

【市長】令和3年の
豪雨を踏まえ、雨水
管理総合計画を策定
した。外江中央排水
区や矢尻川排水区
の整備を進めており、
前者が本年度中の完
成、後者は令和10年
度中の完成を目標と
している。これに
続いて釜池川排水
区の整備を予定して
いる。

【米村】美保湾に直
接流れ込む有田川な
どの排水路の管理が
必要だ。特に、河口



有田川河口部分 美保湾の波によって
河口に土砂でふさがれることもある

部分が海の波によっ
てふさがることがな
いよう管理が必要と
考えるが、現状の管
理体制はどのよう
にされているのか。

【市長】有田川、小
篠津川、新屋中ノ川、
新屋上ノ川の河口部
は、下水道課職員の
パトロールと河川監
視カメラで閉塞の有
無や水位を管理して
いる。河口開削は職
員の人力や契約業者
の機械により実施し
機敏な対応が取れる
体制としている。

暑さ対策へ 体育館への空調設置を

教育長

必要性は認識するが、
多くの課題がある

【米村】中学生の話
によると、夏休み中
は暑さ指数が31度を
超えると部活動を中
止するように指導が
あったとのことだ。

この夏の暑さは格
別で、体育の授業へ
の配慮はどのよう
にされたのか。また、
小中学校の体育館に

空調設備の設置をす
るよう至急検討すべ
きでは。

【教育長】この夏の
体育の授業は、暑さ
指数が31度を超えた
場合は体育館での実
施を止め、学習内容
を変更し教室での授
業を行うなどした。

体育館への空調設
備設置は、猛暑によ
り学校体育館での活
動が制限されると懸
念しており、必要性



第二中学校体育館
各校の体育館への空調設備設置が待たれる

は認識している。
既存の体育館への
空調設置は設置ス
ペース、電気容量、
断熱・遮熱対策など
多くの課題がある。
さらに冷房設備設置
費用・運転経費に多
額の費用がかかるこ
とから、国の補助金
の活用など有利な財
源の確保を含め、検
討を進めたいと考え
ている。

市史編さん室の 資料整理はどうか

教育長

作業収蔵スペースを整え
資料整理に取り組む



市史編さん室倉庫に眠る
市民から寄贈された資料

【加藤】貴重な行政
文書・歴史資料や
写真が、寄贈や貸
与により市史編さん
室に、段ボール箱



会派 自由未来
加藤 文治 議員



YouTube

700箱が堆積し整理が進んでいない。市史編さん室に集まった資料の整理を何年度までに終えるのか。整理された資料を展示する施設や資料収蔵庫・作業を進めるための執務室を作る考えはないのか。

75周年での市史発行を目指すとのことだが、市史と行政史を分けて作成されるのか。

【教育長】資料の整理は令和9年度を目途に執筆作業に必要な資料の整理を終え、令和10年度から執筆に取りかかる。令和13年度の市史発刊に向け資料整理に取りかかる作業・収蔵スペースが必要であり、今年度中には場所を確保したい。資料の展示は、常設の展示場ではなく市民交流センターを活用し、企画展示として検討する。

「市史」と「行政史」をわけるかどうかにしても検討する。

慰霊塔の 維持管理はどうか

市長

教育委員会や関係団体で
立木の剪定を検討

【加藤】慰霊塔も建設から97年が経ち、建設当時は白亜の塔と呼ばれていたが経年変化により薄汚れ、決して白亜とは呼べない状況になっている。式典主催団体の代表から、慰霊塔に関しては自分たちで浄財を集め修繕をし、白亜の塔を

甦よみがえらせたいとの話があった。これは、民間の協力で後世に伝えていきたいと強く思う現れである。

慰霊塔に関してはこれで良いと思うが、慰霊塔の周りの立木が成長し慰霊塔が見えにくいのと、倒木や枝が折れて慰霊塔を傷つける危険性もある。

特に、慰霊塔東側

の斜面に生えている松の木は危険防止の観点から伐採する必要があるのでは。

【市長】管理団体の意見を聞き、慰霊塔を囲んでいる樹木や正面をさえぎっている樹木の剪定を検討する。斜面に生えている松は費用や時期など精査し、切り株を残して伐採する方向で検討する。

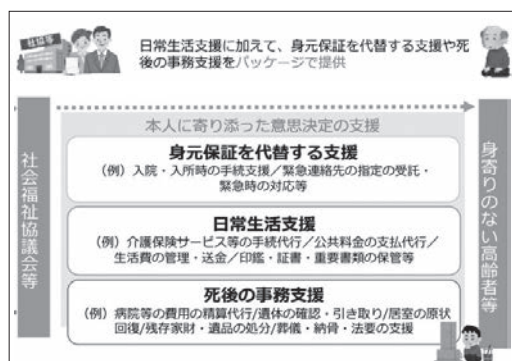


築後97年が経ち樹木に覆われ
見え難くなっている慰霊塔

独居生活者を支える 公的仕組みを

市長

日常生活自立支援事業の 拡充を検討する



単身者への支援に向けてのイメージ図

〔景山〕本市の今年度の高齢化率は33.5%、また、65歳以上の独居生活者は



無所属

景山

憲 議員



YouTube

1758人となっている。さまざまな理由による一人暮らしの人、身寄りのない高齢者を支えていく事業・対策が必要だ。公的に支える体系整備についてどのようなか、一人暮らしの方が安心して日々が送れるような具体的計画、実施を期待する。見解をうかがう。

〔市長〕高齢者実態調査では、生活上の不安や困り事の聞き

取りも行っている。必要な場合には地域包括支援センターへつなげるなど公的サービスを利用できる体系を構築している。死後の財産や葬儀の執行、納骨などの相談もある。現在は、民間事業者の利用を促すことに留まっているが、今後は、公的に支える仕組みを検討するとともに、日常生活自立支援事業の拡充を検討する。

災害時避難所での 必要備品拡充を

市長

市独自の備蓄も随時見直し 充実をはかる

〔景山〕昨年12月に改訂された政府の自治体向けの災害時避難所運営指針では、トイレについては、災害発生初期段階で50人に1基、居住面積は1人当たり最低3.5㎡とされている。本市の状況についてうかがう。大

規模災害発生を想定した備えの充実・強化は言うまでもないが、生活関連物品の拡充などに向け、独自の物品の確保、充実など改めて見解をうかがう。

〔市長〕トイレでは、発災時の基準である50人に1基を目安に、本市の最大想定避難者1900人に

易トイレを連携備蓄と本市独自備蓄で確保できている。避難所居住面積は、市内43カ所の指定避難所で十分確保できている。本市独自の備蓄では、これまでに、視覚障がい者サポートマットなどを整備した。今年度は、多目的簡易ベッドを整備する。



市が備蓄する簡易トイレ

企業による奨学金返還制度の助成は

市長

支援を行う企業への助成は現在考えていない

【伊藤】鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金事業は今後鳥取県内に就職予定の学生や大学などの卒



会派 自由未来 伊藤 康弘 議員



YouTube



奨学金返還応援企業支援事業リーフレット
(兵庫県朝来市)

業生の奨学金貸与者向けの制度である。兵庫県朝来市の取り組みでは従業員の奨学金返済負担軽減制度を設けている企業に対して、その負担額の一部を補助する奨学金返還応援企業支援事業がある。人口減少対策として一定の効果があると思うが、所見をうかがう。

【市長】企業による従業員への奨学金返還支援は、県内では鳥取市が中小企業を対象に制度化している。本市で返還支援を行っている企業は金融機関に限られている。本市での地元企業への就職や人口減少対策を目的とした奨学金返還支援については、鳥取県による十分な助成制度があるため、奨学金返還支援を行う企業に対する支援は現在考えていない。

令和6年度 決算審査特別委員会の開催

9月定例市議会において、令和6年度一般会計歳入歳出決算と4つの特別会計歳入歳出決算並びに公共下水道事業会計歳入歳出決算が上程されました。議会は監査委員を務める議員を除く14人の議員で構成される決算審査特別委員会を設置し、決算内容を審査し、認定の可否を審議します。

○決算審査特別委員会の日程について

- 9月25日(木) 互選により正副委員長を選出
(委員長 田口俊介議員、副委員長 伊藤康弘議員)
- 10月9日(木) 審査の進め方などを協議
- 10月10日(金) ～17日(金)
各部ごとに1日費やし審査を行う。17日は予備日
- 10月27日(月) 事業現場の視察
- 10月29日(木) 要望事項の取りまとめ
- 11月5日(水) 決算認定の可否を採決

○臨時会の開催

- 11月11日(火) 上程された6つの決算認定議案の採決を行う

「市民と議会の懇談会」の開催報告

■ 総務民教委員会 委員長：平松 謙治

総務民教委員会では「市長選挙・市議会議員選挙の投票率向上に向けて」をテーマとして行った。市民参加者は10名あり、3つのグループに分かれて、それぞれのグループに議員が2、3名参加して意見交換を行った。意見交換終了後に、各グループで出された主な意見の発表を行った。

意見の中では市長選挙と市議会議員選挙の同時選挙だと投票率は上がるという意見や、市議会議員選挙の投票率が高かった頃は立候補者の地元の人たちが熱心だったが、今はそのような人たちも少なくなっているのではという意見などがあった。

■ 経済厚生委員会 委員長：吉井 巧

経済厚生委員会では、「みなとーるのより良い利用について」をテーマとして行った。市民参加者は16名あり、3つのグループに分かれて、予約・乗車など、さまざまな感想、ご意見を聴くことができた。土日祝日にも予約可能となったこと、電話オペレーターの対応が良いといった意見が多数あった。乗務員の対応については、改善の対象となる意見も多くあり、経済厚生委員会で、「みなとーる」の運行改善に関する要望書を作成、議会運営委員会にはかり、9月25日に市長に提出した。

要望書の内容はこちら⇒



総務民教委員会 行政視察

参加者

平松 謙治（委員長）、加藤 文治（副委員長）、足田 法行、伊藤 康弘、岡空 研二、森岡 俊夫、安田 共子

日程 7月9日～10日

視察先および内容

○ 原子燃料サイクル施設（青森県上北郡六ヶ所村）

敷地内の施設はウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、使用済燃料受入貯蔵施設、再処理工場、MOX 燃料工場という構成になっており、再処理工場・MOX 燃料工場以外は操業を開始していました。

○ 豊島区立郷土資料館（東京都豊島区）

○ めぐろ歴史資料館（東京都目黒区）

これらの施設の郷土資料について収集・保管や展示の方法を学び、本市の海とくらしの史料館の郷土史料館としての可能性を模索する目的で視察を行いました。

○ 中目黒小学校ランランひろば（東京都目黒区）

「ランランひろば」「ランドセル来館事業」「放課後子ども教室」など児童の状況に応じた、さまざまな居場所を提供していました。

経済厚生委員会 行政視察

参加者

吉井 巧（委員長）、柊 康弘（副委員長）、荒井 秀行、田口 俊介、松本 晶彦、米村 一三

日程 7月29日～31日

視察先および内容

○ 神奈川県川崎市・大和市

川崎市では、生前見守りや遺言作成・執行、葬儀・埋葬の3つのサービスの柱からなる「未来あんしんサポート事業について」、大和市では、「おひとりさまなどの終活支援事業について」説明を受けました。

終活への取り組みは高齢で親族などがおられない方にとって、人生の最後を安心して過ごせる事業であると感じました。

○ 神奈川県座間市・鎌倉市

座間市では「公立保育園の民間移管について」、鎌倉市では「保育園民営化について」説明を受けました。

保育園民営化については、少子化にともなう、定員コントロールの必要性、病児・病後児保育、特別支援保育などのあり方、公私連携化による財政削減、民間移管後の建物無償譲渡や土地有償貸付など参考となりました。



夏の終わり

2024年9月 撮影：大濱 博幸 様

境港市議会議員一般選挙の実施について

令和8年2月21日で境港市議会議員の任期が満了となることから、それにとまなう選挙日程が決定されました。日程は次の通りです。

●立候補予定者説明会

令和7年12月12日(金) 午後2時より 境港市保健相談センターにて

●告示日 令和8年1月25日(日)

●選挙期日(投票日) 令和8年2月1日(日)

●定数 15名

●お問い合わせ先

選挙管理委員会事務局 所在地 〒684-8501 境港市上道町3426

電話 0859-47-1082 FAX 0859-41-1133

メール senkan@city.sakaiminato.lg.jp

※市政運営に参画できる絶好の機会です。市議会では、多数の方の立候補を願っております。

あとがき

年月の経過は早く、霜月と称される季節となりました。暑さで日本中が大騒ぎした夏の季節が遠くになってしまいました。

昨年、郷土の大きな期待を担って登板した石破総理も1年余りで降板となりました。新たなリーダーに対しても、地方の声を届ける活動を行ってまいります。現在も市議会活動の一つとして地方の声や要望を伝える任務もあり、陳情や請願として市議会に寄せられた意見を協議・決定して国や関係機関に届けてまいります。

私たち市議会議員の任期も残すところ、4か月ほどとなりました。市議会議員改選の選挙日程が選挙管理委員会より発表されました。

多くの市民の皆さまが、各候補の掲げる市政での目標や公約をしっかり把握され、4年間の市政運営を託す人物へ投票していただきたいと念願しております。

有権者である皆さまの一票で選出された15人の議員で議会が構成されます。議会がより良い市政運営に資するよう、ご自身が投票された議員の当選後の活動を十分に注視し、叱咤激励いただければ幸いです。

(米村)

【発行責任者】

議長 永井 章

【広報部会】

部長 足田 法行

副部長 松本 晶彦

伊藤 康弘

柊 康弘

米村 一三

発行／境港市議会

〒684-8501 鳥取県境港市上道町3000

TEL: 0859(47)1097 FAX: 0859(47)1110



境港市議会だより

つなぐ

第39号

令和7年(2025年)11月